

岐阜県の プラスチック

成形品の検査合格マーク表示開始 1976 11月号



最新の機器ずらり

ジャパンプラス76開く

スで見学会を実施、会員多数が熱心に会場を見学、また、商談に参加した。(関連記事②、③面に)

プラスチックの世界四大見本市の一つである「ジャパンプラス76」は、さる十月二十八日から七日間、大阪市港区の国際見本市会場で華やかに開かれた。当工業組合では特別バ

ジャパンプラス76 大阪で開く

高品質、省資源、省力化

成形機と関連機器が大半

大阪市港区の国際見本市会場で華やかに開かれた「ジャパンプラス76ー日本プラスチック・ゴム見本市」は、日本プラスチック見本市振興会（大島敬治会長）が開いたもので、会期中に全国のプラスチック関係者ら20万人を上回る参観者にのぼった。今回の出品社数は158社、展示小間数668小間、そのうち原料・製品関係が48社（109小間）、成形機と関連機器が97社（544小間）で、これら最新の技術とアイデアを盛り込んだ展示物の数々は来場者の注目をあびた。

厳しい経済を反映した見本市

展示会場は二会場にわかれ、ことしの特色は厳しい経済情勢を反映して高品質、省資源、省力化など時代の要求に応じた機器や製品が目を引き、積極的な販売促進や市場開拓の意欲が見られた。

また、来場者に対する新しいサービス活動として、大手原料メーカー7社による「テクニカル・サービスコーナー」や一般参観者に業界が取り組む姿勢を紹介した「プラスチックと安全ーパネルコーナー」を設け、見本市を充実させた。

電子制御装置付きがめだつ

会場を個々に見て回ると、機械関係はやはり射出成形機が中心で、各機械とも高品質化、省力化、安全化などの対策が盛り込まれるなど全般に制御面の進歩が著しかった。なかでもI

C制御装置を採用した多段射出コントロール付きの大型射出機、成形品の不良率を大幅に減らすクローズド・ループ制御付き成形機、ベント・スクルー付きの大型射出成形機、低騒音と無人運転でできる中・小型機、成形品の高度なカラー化を実現させた二色・混色射出成形機、超精密成形機など特徴ある機器の出品は数えきれなかった。

押し出し成形機では、混練の性能アップをめざした機種、押し出し量が約2倍という高速機種など。中空成形機では多層ブロー成形機、混色製品専用ブロー成形機、バリ取りや金型冷却装置が付いた中空成形機など多彩で、これらの成形機の大半は実演も行ない、参観者の関心を盛りあげた。

省力化や安全装置付きも多数

関連機器類では、異形押し出し成形ライン上で穴あけ切断加工する装置、裁断機、連続混練機、真空ポンプで何台もの成形機へ原料を供給する自動分配供給装置など、性能アップと同時に省力化の進展は著しかった。

このほか省力化の目的に加えて労働安全の立場から汎用性の高い製品の取り出し装置など、人件費高騰にともなう省力化・省人化機器の出品が多かった。

資源再利用の機器も多数出品

成形機械の全般に省資源化をめざす大きな流れがことしの特色になっているが、そのものず

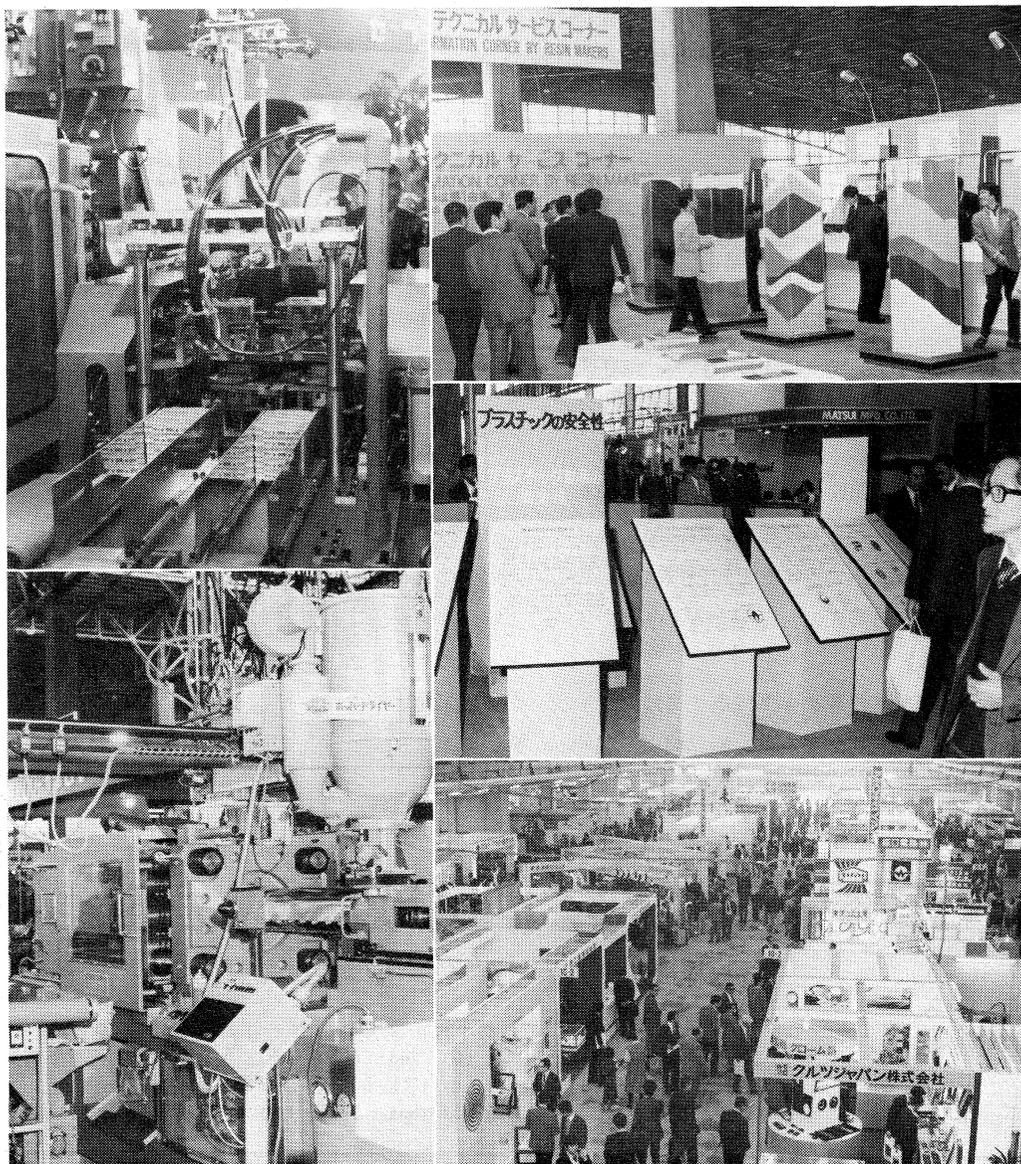
ばりの資源を再利用する機器が予想以上に多く出品されていた。万能型のプラスチック粉碎機、防音式の大型粉碎機、成形時の不良品や固形スクラップを回収して自動粉碎処理したあと成形機へ自動還元する装置、可塑剤ミスト回収除去装置、プラスチック廃棄物処理装置などがめだつた。

会場を通じて地味な存在であったが印刷機や計測・試験装置、包装機などの出品も多く、と

くに角型軽量容器の両面に三色同時印刷ができる二面印刷機などに参観者の興味をひいた。

《写真説明》

左側の上下は自動取出装置の付いた射出成形機。右側の上は原料7社のテクニカルサービスコーナー、中は参観者にプラスチックの安全性を紹介したパネル、下は第2会場の全景



検査合格マークを表示開始

日用品工組と衛生規格設け実施 成形工業連合会

日本プラスチック日用品工業組合は、さる11月1日出荷分からプラスチック日用品・器具に「衛検済」マーク(写真)を表示開始した。日用品・器具は食品衛生法にもとづく飲食物器および割ぼう具で、同組合の自主規格基準に合格した製品についてマークを表示するもの。

完全実施期間は52年4月1日で、組合員はすみやかに手続きをとるように組合では呼びかけている。

なお、実施面の問題点としては流通在庫品の措置があり、組合としては極力、販売面における無用の混乱を防止するとともに円滑な運営を期することで流通業界の合意をうよう努力する方針である。

また、全日本プラスチック成形工業連合会も自主的な衛生規格基準を定め、製品検査を開始

〈プラスチック日用品に関する衛生規格の確認マーク〉



〈プラスチック製品の衛生合格マーク〉



した。衛生規格基準は日用品工業組合と同じで、合格製品には合格証(写真)を表示して出荷する。

スチレンなど3物質追加

悪臭防止法施行令の一部改正

悪臭防止法施行令の一部改正が行なわれ、さる10月1日から実施された。改正内容はアセトアルデヒド、スチレン、二硫化メチルの3物質が追加指定されたもので、このため石油化学工業、プラスチック加工工場が新たに規制対象に

三菱モンサント化成株式会社

取締役社長 脇田代子郎

本社 〒100 東京都千代田区丸の内2丁目5番2号(三菱ビル)
電話(03) 283-4511(代)
名古屋支店 〒450 名古屋市中村区広井町3丁目88番地(大名古屋ビル7階)
電話(052) 561-9711(代)

なった。

追加3物質の規制値は①二硫メチル=大気中における含有率が百万分の0.005以上、百万分の0.07以下②アセトアルデヒド=大気中における含有率が百万分の0.05以上、百万分の0.5以下③スチレン=大気中における含有率が百万分の0.4以上、百万分の2以下。

実際の悪臭規制値については、以上の範囲内で各都道府県が実情に応じて決めることになっている。

プラスチックの加工工場が規制対象となったが、主としてFRP加工工場が対象。射出成形におけるポリスチレンの成形加工では、規制があっても問題にならないとみられる。化学工場ではスチレン製造工程、ポリスチレン製造工程および合成ゴム製造工程等が規制対象になる。

公害防止管理の資格認定講習

産業公害防止協会は、51年度公害防止管理者等資格認定講習会を実施する。講習会場は名古屋市中区丸の内、愛知県産業貿易館西館大会議室で、講習実施日は水質関係(第3種)が52年1月17日から21日まで、大気関係(第2種、第4種)が52年1月26日から28日まで。

参加希望者は産業公害防止協会中部支部(052-221-7211内線452)まで申し込むこと。受け付けは11月27日まで。

ポリプロ食器の溶剤心配なし

学校給食や家庭で広く用いられているポリプロピレン製食器から、肝臓肥大や発がん性も指摘されているBHT(ブチルヒドロキシトルエン)が溶出していたという検査報告について東京都教育庁は「溶出量は微量なので心配ない」との見解を明らかにした。これによってポリプロ食器を現状のまま使用し続けてもよいことになったが、最終結論はBHTの毒性検査の結果が得られる来年4月以後に出される。

都立衛生研究所の検査は練馬、葛飾、千代田、渋谷、板橋区で使われているポリプロ食器106検体について溶出検査を実施した。この結果、一時間当たりサラ類は最高3.3ppm、汁わん、ボール類は0.42ppm、盆類は4.75ppmのBHTが溶出したという。

石油タンク保温材に施工基準

ウレタンフォーム工業会(柴本重理会長)はこのほど専門小委員会を設置し、石油タンク保温材に関する適正施工基準を設定することを決めた。保温材に硬質ウレタンフォームを使用した堺・泉北工業地帯で石油タンク17基の底部が腐食した問題を重視したもので、これを機会に原因を究明、同時に船舶、冷蔵庫にもメスを入れるという。

三菱化成工業株式会社

取締役社長 鈴木 栄 三

本 社 〒100 東京都千代田区丸の内2丁目5番2号(三菱ビル)
TEL (03) 283-6725(代)
名古屋支店 〒450 名古屋市中村区広井町3丁目88番地(大名古屋ビル7階)
TEL (052) 562-2560(代)

◎ランナレス成形用材料開発◎

住友ベークライトは独自のランナレス成形技術を確立、同時にランナレス成形に適した新しい成形材料を開発した。新成形技術は成形時に発生するスプルー、ランナのロスを大幅に低減できるもので、原料高のおりから、また省資源化や廃棄物処理の立場から大きなメリットがあるという。

市販にあたっては成形材料、金型、加工技術にいたる一貫システムとして販売する予定である。用途はとくにプレート方式、ゲートに各種方式を活用できるなど成形品の形状や取り数に応じてランナレス成形を幅広く適用できるシステムになっている。

◎新ファイバールレンズを開発◎

東京工業大学精密工学研究所は、プラスチック製のファイバールレンズの新しい製造技術を開発した。ファイバールレンズはガラスを材料としたものがすでに開発されているが、材料費が高く、製造時間もかかるため高価になっている。このため低価格のプラスチック製ファイバールレンズが期待されていた。

新技術はポリプロピレンチューブ内で寒天状のプラスチック半重合物をつくり、これを母体

に母体より屈折率の低いモノマーを拡散させ、中心軸に向かって連続的に母体屈折率が大きくなるプラスチック棒をつくりあげる。

真円度も非常によく長さ15センチ以上のファイバールレンズが、ガラス製のものより10分の1の低価格でできるという。

◎合成樹脂使い太陽熱を利用◎

石油ショックいらい太陽熱利用が新しい課題になっているが、FRPを用いてロスの少ないエネルギー貯蔵の方法が検討されている。

また、太陽熱を取り入れるソーラコレクタ部を介して、住宅内に熱源を導入するところから住居内での熱の有効利用を一つのシステムとして、住宅の構造、壁の構造なども考慮して行なおうとするものである。

したがって住宅内には熱変換器を取付けて、エネルギー変換なども行ないながらプラスチック材料の遮熱・断熱特性を活用し、熱源の有効利用を考えたものである。

とくに注目される構造はプラスチックを素材とする壁および隔壁と称される部分で、いずれも複合構造を採用しており、構造そのものも従来にも増してかなり複雑な構造が採用されている。

TOSHIBA

東芝機械株式会社

本 社 東京都中央区銀座4丁目2-11

名古屋営業所 名古屋市中村区笹島町1-221-2(豊田ビル3F)

化工機課 TEL <052> 561-8341



岐阜県プラスチックデザイン協会

デザインの实用と美学

三十の輻は一轂を共にす。其の無に当たりて車の用有り。埴を埴して以て器を為る。其の無に当たりて器の用有り。戸牖を鑿ちて以て室を為る。其の無に当たりて室の用有り。故に有の以て利を為すは、無の以て用を為せばなり。

—老子—

形のあるものが役に立つのは、何か形にあらわれていない部分があるのはたらしきをなしているからである。

普通、人間の生活にみられる物と人との関係には、人と人、人と物、物と物との3通りが考えられます。

ところが、人については、生理的、心理的、精神的問題が、また人間社会の問題や人間生活の歴史などが重要とされる。そして物については構造、材料、技術、生産性、経済性などの問題が背景にある。しかも物は、人間性とは無関係に開発されやすく、また人の欲求は物の構造や生産性とは無関係に際限なく拡大される可能性を含んでいる。このように異った分野の人と物とが別々に自立するのではなく、互に媒介し、

関係し合うところに新しい問題が誘起し、デザインが展開されているのです。

課題解決の行動としてのデザインは、その定義からいって、唯一の正解を与えるものではないし、また、不変のものでもない。ある物は<いっそう正しく>、ある物は<いっそう間違っつ>もの、といったふうに。それぞれの解答の評価は、われわれがそのものの基準に与える意味いかんにかかっているのです。

1880年代から90年代、つまりホラーショ・グリーンウからバウハウスにおける建築家ルイス・サリバンの『形態は機能に従う』という闢の声につづいて、フランク・ロイド・ライトは『形と機能はひとつだ』と言った言葉によれば、よく作用するものは必ずよく見えるということであり、この主張のもとに多くの家具や道具類が今日までつくられてきた。しかし最少の材料で最大の強度が得られるよう計算されたその主張は、どこが間違っていたのか、現在その主張はすでに美学と実用性を誤用し、即物主義であると言われ、使い捨て式消費生活をも誘発し、人間の価値をかなり低下させているとも言われている。

簡単に言えば、どこからどこまでが必要機能であり、また必要な装飾美学なのかである。そして、美学も機能の側面とされるのである。

三菱油化株式会社

取締役社長 黒川久

本社 〒100 東京都千代田区丸の内2丁目5番2号(三菱ビル)
TEL (03) 283-5689(代)

名古屋支店 〒450 名古屋市中村区広井町3丁目88番地(大名古屋ビル5階)
TEL (052) 563-5641(代)

権力におぼれるな



田中弘一

権力者の汚職や贈収賄があいつぐ昨今だが、頼みとする身近な警官にさえ不信の念にかられる出来

事を紹介したい。それは車の運転歴20年を誇るAさんの身の上に起きたことです。そのAさんは、さる8月、警察署から電話で呼び出されて行くと「あなたは信号無視をした」といわれた。しかし、Aさんには心当たりがなく、いくら弁解しても認めてくれず、係は「警察官が目撃したのだから間違いない」といって話を聞いてくれなかった。

相談を受けた私は「司法者が職権があるから間違いないというときは、証拠のない場合でもっと信号無視の状況を調べたらどうか」とこたえた。その結果、目撃した警官は派出所の巡査で、Aさんの後方にいて信号無視の状況を見たという。最後には、Aさん反則切符を切られ帰ってきた。

私はいくつかの不審な点に義憤を感じた。反則切符制度は裁判を簡略化するための制度で、後日に追及されたのがおかしい。巡査はAさん

の後方にいたなら、なぜ追いかけて現行犯で挙げなかったのか。さらに、その巡査は反政府主義者じゃないかときえ思う。とすれば民心をかくらん、政府に対しえんきの声を起こさず謀略ではないか。笑い話ではすまされない。昔の警特法よりもっと危なくなる。

この事件があって、私はたまたまヨーロッパ旅行する機会に恵まれた。せっかくの機会だからとソ連や英、仏、伊各国の警官に質問したら「警官の恥だからそんなことはやらない」と口をそろえていう。現場にいながら違反者を追わなかったのだから、その警官は逆に上司から叱られてしまうというわけ。とくに、英国の警官は「そんな行為が通るのなら日本は昔に戻った」ともいった。「オイ、コラ」とばかり気に入らぬ人物を捕えた警特法をよく知っていた。

私の住む岐阜県の警察官がゴリ押しする態度に義憤を感じずとはこのことです。法を施行することによってどんな影響があるかを考えてほしい。昨今の道交法運用は確かに行き過ぎがある。運転者にも責任のあることかも知れないが例えば建物や車のかげにかくれて踏切の一たん停車を監視したり、田んぼの横道にいてスピード違反の車を追いかけたり、警察行政のあり方はふにおちない。こんな状態では運転者は見づからねばよいとばかり、むしろ交通違反は増える一方だろう。権力者よ、どうか権力におぼれないでほしい。(岐阜市 田中化学工業代表)

山田化成株式会社

取締役社長 山田正水

本社 〒101 東京都千代田区内神田2丁目8番4号
TEL (03) 256-7861(代)

名古屋出張所 〒460 名古屋市中区丸の内3丁目13番18号(サワニビル)
TEL (052) 961-6591(代)

プラスチックの話



昭和12年にドイツから輸入

<射出成形機の輸入第1号は…>

洗面器、バケツなどの家庭用品からテレビ、洗濯機のような家電製品、継手や歯車のような工業部品まで次々と生み出す射出成形機もいま

でこそ月産1,000台も作られます。ここまで発展したわが国の成形機メーカーですが、そもそもはドイツのエッカート・チグラール製の2.5オンス射出成形機を輸入したのが初めです。これはいまから38年前(昭和12年)のことで、輸入したのは古河電工です。

石油全消費量のわずか5%

<プラスチックが使う石油の量は…>

プラスチックは、最初、石炭から作られていましたが、いまはほとんどが石油から使られています。それは石油を材料として作るのが最もコストが安くつくからです。

しかし、最近では石油ショックや世界的な資源不足(一説には石油の可採可能年数はあと30年といわれます)から急速に値上がりし、あまり安い原料とはいえなくなりました。この貴重な資源である石油をプラスチックがどのくらい



始業時で勝負を決める PLASTAR TMシリーズ

毎朝成形機の運転開始の時、前日と同じ条件・設定にもかかわらず、最初は安定した成形品が出来ない。こんな事で御困りの方は、是非プラスターTMシリーズを御使用下さい。

抜群の再現性をもって皆様に奉仕します。

★プラスターTMの特長

- ①安定成形 ②最適成形 ③高速成形 ④ノンストップ成形 ⑤安全成形

BSK 東洋機械金属株式会社

本社・工場 明石市二見町福里 ☎07894(2)2345(代)
 名古屋営業所 名古屋市中村区則武1丁目2番1号(兼重ビル) ☎052(452)1066(代)
 岐阜出張所 岐阜市光町1丁目2番地 ☎0582(33)4722
 信州出張所 松本市大字筑摩井川城4578の1 ☎0263(25)3182
 営業所 大阪・東京
 出張所 北関東・京浜・多摩・埼玉・広島・奈良・三島・北陸・千葉・群馬・湘南

◆其他営業種目

ダイカストマシン・発泡スチロール成形機・ラバスター・搬送機器・鑄造品

の率で使っているかという、全消費量のわずか5%です。

色とりどりに溢れるプラスチック製品を見ると、とてもそんなに少ないとは思えません、石油の大半はエネルギーとして重油やガソリン、そして電力用ナフサとして大量消費されているのです。

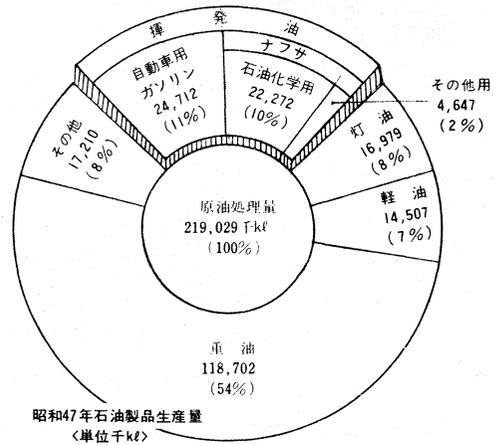
樹脂はすべてナフサが主原料

〈ナフサとはナニサ?〉

ナフサとは、石油からとれる粗製ガソリンのことですが、これが石油化学の原料であり、プラスチックももちろんナフサから作られる。このナフサ100リットルを自動車の燃料として使うと、小型乗用車で東京-大阪間の往復、大型では東京-名古屋間の往復しかできません。

この100リットルのナフサを製品化した場合は、ナイロン製のパンティーストッキング500

足、ポリエステル65%混紡ワイシャツ21着、アクリル100%のセーター21着、自転車のタイヤ13本、プラスチック製ゴミ容器6個、家庭用水道管160メートルも作れます。プラスチック産業は石油という貴重な資源を有効に活用しているかよくわかります。



射出成形機のことなら名機です

名機のご相談コーナー

- 成形上の問題点
 - 自動化、省力化等の工場管理
 - 特殊な機械に対するご相談等
- いつでも皆様のご利用をお待ちしております。

株式会社

名機製作所

〒474 大府市北崎町大根2 TEL 0562-48-2111

巣南工場へ集約化はかる



岐阜市の
日置ビニール工業
を訪問

組合員の工場拝見第

6回は、理事の日置富田さんが経営する日置ビニール工業（資本金400万円、従業員80人）

日置富由社長

を訪問した。

日置さんは郡上の北濃出身、若い時代に岐阜市の油合羽屋に奉公したことから、二次大戦後現在の高井専務と共に油合羽の製造販売を開始した。昭和26年に入ると新素材ビニールが登場したのに目をつけ、ビニール製品の製造に踏み切った。本社のある岐阜市近の島の工場に高周波ウエルダーと高周波ミシンを設置、田植え用の合羽を作ったのが商品化第一号という。続い

て傘カバー、帽子カバーなども商品化したが、大半は雨合羽で2年後の28年には年間50万枚も製造販売した。

5工場がそれぞれ特色発揮

昭和29年には資本金100万円で株式会社とし、また、各地に分工場や下請協力工場をつくり、事業はすっかり軌道に乗った。39年ごろからは農業機械化などにもない雨着類は売行きが鈍り、事業の主体はビニール玩具、レジャー商品、インテリア関係へと輪を広げた。

工場は本社工場のほかに巣南、大桑、美山、且の島があいつぎ誕生した。本社工場はビニールイスやサーフライダー、高富の大桑工場はボールと衣類ケースやスツールなどの組み立て家具、美山工場（山県郡）は部品加工、巣南工場（本巣郡）は大型ボート、エアーマットなど大型製品工場、そして且の島工場は製品倉庫を兼

日精はお応えします。

コストダウン・品質の向上・省資源の成形に…

コストダウン・品質の向上・省資源がますます要求される今日。より高度な技術力、柔軟な開発姿勢で対処していかなければなりません。日精は豊かな技術力と実績とによって、モルダーのあらゆるご要望にお応えしています。付加価値の高い成形は、日精の成形機こそが、お役に立つことをお約束します。

NISSEI
P

1歩進んだ射出成形機をおとどける
日精樹脂工業株式会社

本社・工場 長野県坂城町 ☎(02688)2-3000(大代)〒389-06 名古屋営業所 ☎(052)732-0261(代)
岐阜出張所 岐阜市西部4962-1(西ビル) ☎(0582)72-5952

組合員の工場拝見



ーマットなど)の生産を進めている。国内向けのプール、ボート、インテリア製品などは年明けからヤマ場に入るという。

従業員は総勢80人で、女性の方がやや多いが、各工場とも家庭的なふん囲気にあふれ、和やかさがただよう。社訓にも「創意・工夫・誠実・努力・和楽・調和」とあり、日置社長や創立当初から社長を補佐している高井日出夫専務の手柄がにじんでいる。

なお、同社はさきの9・12豪雨災害の際、救助用にと岐阜県と岐阜市へ52艘のビニールボートを寄贈、また、地元の小中学8校へ水についたレインコート3,200着を贈った。且の島工場や大桑工場が被災したにもかかわらず、この救助活動に県、市から感謝状がおくられた。

(写真は主力工場巣南工場の製品)

ねた原材料供給センターである。巣南工場は約1万平米の用地で現在の本社工場などを移転、将来ここで全業務を行なう。集約化は進んでおり、来年に着工する予定。

9月の災害でボートなど寄贈

各工場はいま年間売り上げの35%を占めるといふ輸出製品(ボート、サーフライダー、エア

三井ノブリン ビニクロン ライタック-A トポレックス



三井東圧化学株式会社

本社 東京都千代田区霞が関3-2-5

名古屋支店 名古屋市中区錦3-23-31

(栄町ビル)

TEL (052) 961-3311



□岐阜で公害問題セミナー□

岐阜商工会議所、産業公害相談室、岐阜県公害防止協会は11月24日午後1時30分から岐阜商工会議所2階大ホールで「公害問題セミナー」を開きます。今回は騒音を中心に上げますが内容は①岐阜市における公害問題の現状＝野村敏夫岐阜市公害課長②騒音(振動)防止について＝中村和敬技術専門相談員＝などで、受講料は無料です。

定員は200人。受講希望者は岐阜商工会議所産業公害相談室(岐阜市神田町2丁目2、電話は0582-64-2131)へ申し込んで下さい。

□公害防止技術講習会開催□

岐阜県工業技術センターと岐阜県公害防止協会は、19日午後1時30分から岐阜市藪田の岐阜

県水産会館大会議室で「公害防止技術講習会」を開きます。テーマと講師は、燃焼管理における公害防止技術＝山幡豊岐阜県ポイラー協会指導員です。受講料は無料ですが、参加希望者はすぐ工業組合へ申し込んで下さい。

岐阜県のプラスチック 1976 11月号

昭和51年11月5日印刷
昭和51年11月6日発行

発行 岐阜市六条1337(岐阜産業会館内)
電話 (0582) 72-7173

岐阜県プラスチック工業組合

発行責任者 大松幸栄

編集 岐阜市大黒町3丁目5番地
電話 (0582) 47-7231

中部パブリシティセンター

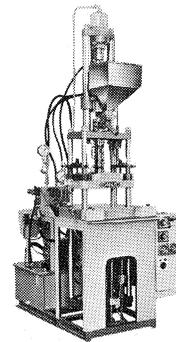
さんじょうの射出成形機!!

精密工業部品、インサート成形に特に適した機械と定評を頂いております。

射出量5グラム(1/4オンス)より600グラム(20オンス)までの各機種を製作いたしておりますので、用途に合わせてご用命下さい。

— 営業品目 —

- 熱可塑性樹脂及び熱硬化性樹脂、ゴム用射出成形機
- ロストワックス用ワックス成形機、ワックス溶融装置、保温装置
- 液状原料用射出成形機、注入機、混合脱泡機
- セラミック用射出成形機
- 当社射出成形機用金型
- その他関連装置



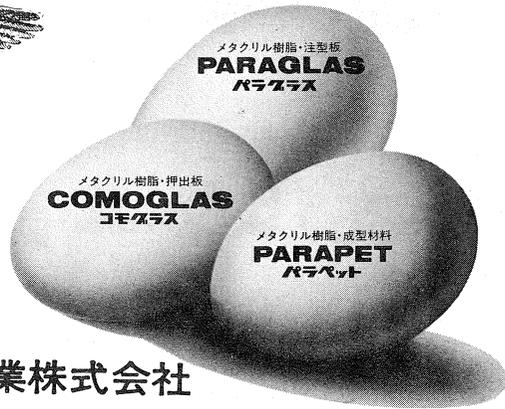
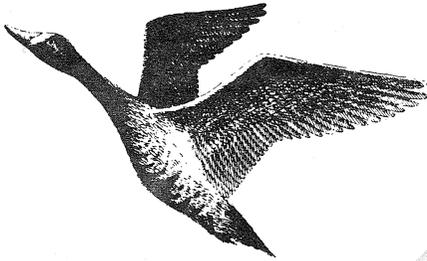
●カタログご希望の方は紙名ご記入の上お申込み下さい。
— 成形機・金型・関連装置を社内一貫生産している専門メーカー —

株式会社 山城精機製作所

本社	東京都板橋区弥生町32番地	TEL(03) 972-0561(代)
業務部・工場	埼玉県川口市中青木2丁目18-21	TEL(0482) 51-6156(代)
名古屋営業所	名古屋市北区楠町味鏡政所28番地	TEL(052) 901-5861番
大阪営業所	TEL(06) 443-3771(代) 八王子出張所	TEL(0426) 51-7144番
九州営業所	TEL(092) 571-2740番 小倉出張所	TEL(093) 471-1079番
前橋営業所	TEL(0272) 52-0733番 城南出張所	TEL(03) 776-2254番
広島出張所	TEL(0822) 32-2785番 沼津出張所	TEL(0559) 22-9610番

創造へのはばたき。

あらゆる可能性を語りかけるすばらしい素材



協和ガス化学工業株式会社

本社 / 東京都中央区日本橋3-8-2 新日本橋ビル ☎(03) 271-3001
名古屋営業所 / 名古屋市中区錦3-11-23 三栄ビル ☎(052) 951-6396



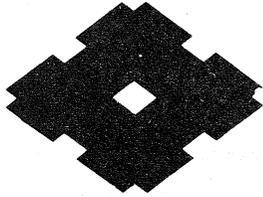
伊藤忠商事株式會社

名古屋支社 化学物産部合成樹脂課

名古屋市中村区笹島町1丁目223番地 (名鉄バスターミナルビル)

電話 名古屋 (052) 583-(2481~2486)

— 住友化学の石油化学製品 —



塩化ビニル樹脂	ポリスチレン
EVA-VCコポリマー	メタクリル樹脂
ポリエチレン	メタクリルシート
EVA樹脂	ABS樹脂
高密度ポリエチレン	合成ゴムEPDM
ポリプロピレン	合成ゴムSBR

住友化学工業株式会社

名古屋営業所

〒460 名古屋市中区錦1丁目11番18号
(興銀ビル)

電話 (052) 2 0 1 - 7 5 7 1

UL・94-V0 認定材料

自己消火性樹脂

JSR NF95
JSR NC100

日本合成ゴム株式会社 本社/東京都中央区築地2-11-24 TEL(03)541-4111・名古屋支店/TEL(052)571-1231

徳山ポリプロ 徳山OPフィルム

ポリプロピレン二軸延伸フィルム



徳山曹達株式会社

名古屋営業所

名古屋市市中村区広小路西通り3丁目4番地(新名古屋ビル東館5階)
電話(052)581-1304(代)

本社 山口県徳山市御影町1番1号 電話(0834)21-4321
加工研究所 山口県徳山市晴海町1番1号 電話(0834)22-1661
支店・営業所 東京・大阪・福岡・広島・高松

出光

の石油化学製品——



◎取扱品目

ポリスチレン
高圧ポリエチレン
中低圧ポリエチレン
ポリプロピレン
ABS樹脂
不飽和ポリエステル
カルプ®
ポリカーボネート

出光石油化学株式会社

東京都千代田区丸の内3-1-1(国際ビル) 〒100 ☎ 03-213-3111
東京営業所 東京都中央区日本橋1-7-17(日本橋東海ビル) 〒103 ☎ 03-272-8331
名古屋営業所 名古屋市中区錦1-17-13(名興ビル) 〒460 ☎052-231-8611
大阪営業所 大阪市北区小松原町27(富国生命ビル) 〒530 ☎ 06-312-8841
福岡営業所 福岡市中央区大名2-8-26 〒810 ☎092-721-6617



生きてる素材。 三菱レイヨンのプラスチック

メタクリル樹脂 / 板状品

アクリライト®

メタクリル樹脂 / 射出成形材料

アクリペット®

ABS樹脂

ダイヤペット® **ABS**

三菱レイヨン
東京(272)4321 / 大阪(202)2241 / 名古屋(561)6711



ニーズに**適確に** こたえることで 未来の扉をひらきます

産業や生活のあらゆる分野で、便利さや快適さを生みだしているプラスチック。このすぐれた特性をコントロールして、繁栄のためによりよく活用しなければなりません。信越ポリマーはプラスチックを主な素材として、各種の製品を多角的に開発、生産、販売しています。一方、これらの製造や流通のプロセスにあたっては、安全や環境の保全にも十分配慮し、時代と社会のニーズにこたえる新しい価値づくりを進めています。

新しい素材を価値あるものに

信越ポリマー

名古屋市東区小笠原通3-4(新名ビル東館) ☎052(581)4231

鋼と機械の総合メーカー



株式
会社

日本製鋼所

日鋼プラスチック機械センター
日鋼サービス株式会社

本社 東京都千代田区有楽町1-12(日比谷三井ビル)
電話(03) 501-6111

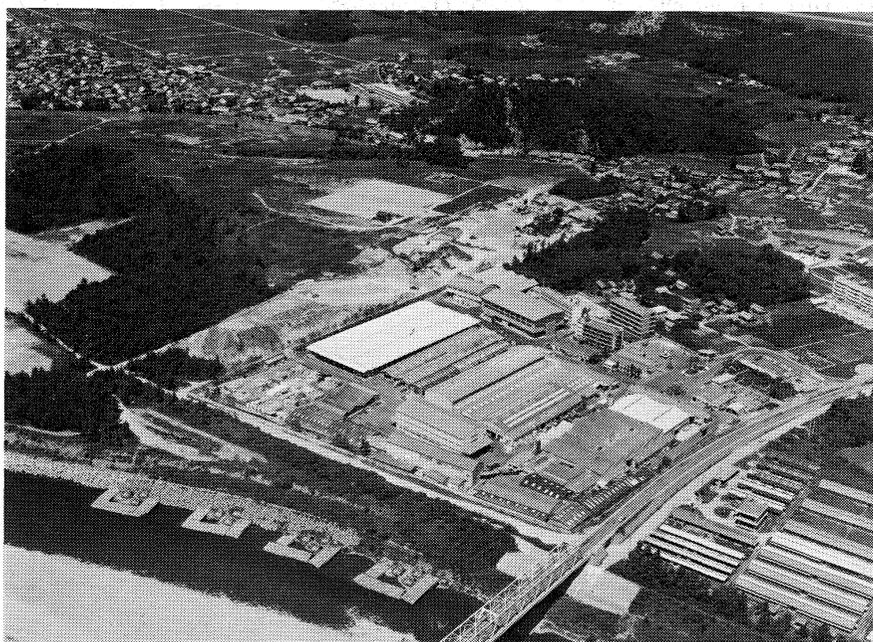
名古屋営業所 名古屋市東区布池町32
電話(052) 935-9471

大阪営業所 大阪市北区中之島2-22
電話(06) 203-3661

すぐれた品質と広範囲なシェアをもつ!!



リスのプラスチック



非常に多くの適用範囲でしかも経済的に使用できる商品は他にはない。リスマークは岐阜プラスチック工業(株)が成形しているプラスチック製品につけられたブランドネームです。全国における販売シェアは常にトップクラスにランクされています。

家庭用品から大形コンテナまで、そのすぐれた品質・機能・デザインは全国の市場で高く評価されています。

岐阜プラスチック工業株式会社

本 社 岐阜市神田町9丁目25(大岐阜ビル6F) TEL<0582>65-2233(代)
稲羽工場 岐阜県各務原市前渡東町3620 TEL<0583>86-9311(代)
支 店 東京・大阪・名古屋・福岡 営業所 高松・広島・仙台・札幌・宇都宮